

YOSHIKEN NEWS

— ヨシケンニュース

vol.10



有限会社
吉田建築計画事務所
一級建築士事務所
Yoshida Architects Design Office



ひとりひとりを見守る保育

医療法人社団 恵育会
病児室「もみの木」新築工事



特集..病児保育園

ひとりひとりを見守る保育

医療法人社団 恵育会

病児室「もみの木」新築工事

園舎を建てるにあたり、かねがねご御高名をうかがつて、いた吉田先生にお会いしました。初対面で、その誠実なお人柄と仕事にかける思いやエネルギーを強く感じました。

とりわけ天然木を使った建物に対する知識の高さ、思いの深さを知り、私どもは木材に対する認識をすっかり新らたにされました。

病児室「もみの木」
園長 内田 みち子

木のやさしさに
つつまれて

Voice:

木の持つぬくもりや強さ・
香りの中で病児のお世話をし
たいと痛切に思つたのです。

今、建物は完成し、玄関のド
アを開けると一瞬にやさしい

木の香りに包れます。病気
の子ども達はここで一日を過ご
します。

子ども達に緊張感や閉塞感
を与えない配慮から天井は高
く吹き抜けになり、天窓から
も光がそがれます。建物中

視点が届くように他の部屋が
配置され、保育者は安心して
保育をすることができます。

感染症の子どもは、完全に他
の接触なく過ごす事の出来
る隔離室も作つて頂きました。

吉田先生ならではの細かいご
配慮・子ども達の心にも思
を致してくださいました。

静かで木の香りいっぱいな
森の雰囲気さながらの空間に
鳩時計がやさしく時を刻みま
す。吉田先生の思いの詰まつ
たこの施設に、先生への敬意
と感謝の意をこめて「病児室
もみの木」と名付けました。

森の中の大きな木、その枝
葉に、沢山の生命を育み木か
げには人が憩う・そのような
イメージを心に抱きながら、
温かな心通う良い保育をして
参りたいと思つております。

との接触なく過ごす事の出来
る隔離室も作つて頂きました。
吉田先生ならではの細かいご
配慮・子ども達の心にも思
を致してくださいました。

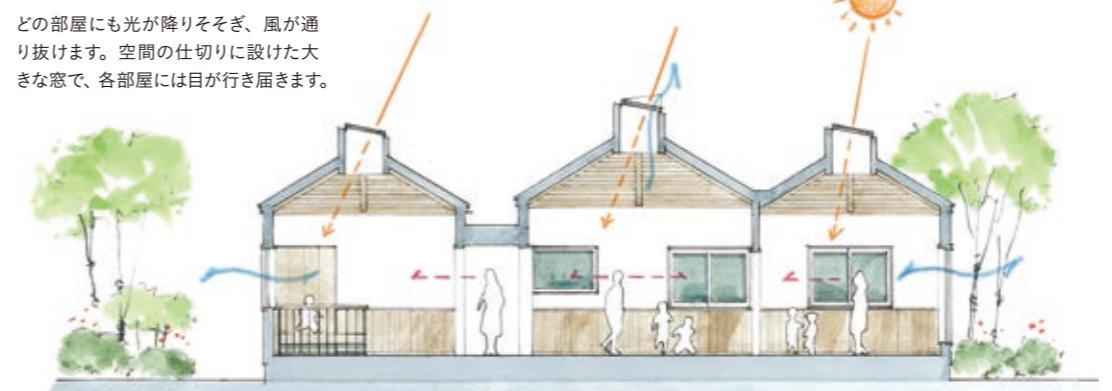
吉田先生の思いの詰まつ
たこの施設に、先生への敬意
と感謝の意をこめて「病児室
もみの木」と名付けました。

森の中の大きな木、その枝
葉に、沢山の生命を育み木か
げには人が憩う・そのような
イメージを心に抱きながら、
温かな心通う良い保育をして
参りたいと思つております。



「もみの木」開設のニュースが茨城新聞に掲載されました。

どの部屋にも光が降りそぞぎ、風が通
り抜けます。空間の仕切りに設けた大
きな窓で、各部屋には目が行き届きます。



建築データ

工事名称 / 病児室「もみの木」新築工事
事業主 / 医療法人社団 恵育会
所在地 / 茨城県石岡市大船津3164
用途地域 / 未指定 (市街化調整区域)
敷地面積 / 953.54 m² (288.45坪)
建築面積 / 134.77 m² (40.77坪)
延床面積 / 129.44 m² (39.16坪)
構造・用途 / 木造平屋建て・病児保育所
竣工 / 2017年3月

病児保育園とは

保護者が仕事や家庭の都合などやむを得ない状況で、病気になった子どものそばについてられない際、保護者の代わりに看護師、保育士が一時的に保育を請け負います。

※対象児童

生後6ヶ月から小学校3年生までの児童のうち
①病気やけがで入院治療の必要はないが、集団
保育が困難で安静を必要とする児童
②かかりつけ医が利用可能と判断した病気の児童



車イス対応型玄関

■無料相談会のご案内 (要予約)

吉田建築計画事務所では子供にやさしい病児保育園づくりをお手伝いいたします。病児保育園等の新築・増築・改築にあたり建築デザインをはじめ、建設コスト、補助金申請、手続きの流れ等に関するご相談、ご質問などお気軽にご相談下さい。

相談日
平日：午前 9:00 ~ 午後 6:00
土・日・祝日、平日夜間は事前に御連絡を頂ければ御対応いたします。

有限会社
吉田建築計画事務所
一級建築士事務所

本社：〒315-0001 茨城県石岡市石岡 I-1-8 TEL.0299-56-3246 / つくば事務所：〒305-0047 茨城県つくば市千現 2-1-6 TEL.029-854-0203

お電話
0120-922-416

ファックス
0299-56-3248

メールアドレス
info@iezukuri.co.jp

吉田建築計画事務所
詳しくはHPをご覗ください



1／建物正面。小さな屋根が幾重にも重なり合うようなリズミカルなデザイン。子どもたちが中を覗きみたくなる外観としました。
 2／高い天井と木質感溢れる保育室。トップライトからは明るい光が降り注ぎます。素足でも気持ちの良い無垢フローリングを使用。
 3／保育室とホール。無垢の木と自然素材による素朴な雰囲気に。壁はぶつかっても安心な柔らかい木材を使用。
 4・5／隔離室と隣接する専用洗面室とトイレ。奥に見える専用玄関から直接出入りが可能。
 6／受付・事務コーナーは保育室等に見渡しが利くよう配置。玄関と窓で繋がり受付もスムーズ。



吉田建築計画事務所 所長 吉田 良一

一級建築士。1967年 東京都生まれ。マトリックス都市建築設計事務所を経て、1993年 吉田建築計画事務所設立。

康的な環境を創出しました。保育室の他には、主に乳児を対象とした観察室、インフルエンザなどの感染防止を目的とした隔離室があります。ここは、玄関、トイレ、洗面室を専用としています。また、先生方との意見交換を通して受け入れる子どもの人数や症状が異なる特性に対応できるよう、効率の良い間取りと、引き戸を多用した可変性のある空間を提案しました。この引き戸には大きな窓を設け、子ども達の様子が保育者の目に届くよう配慮しています。



体調が優れない子どもにとつて、家族と離れて過ごすことは想像以上に不安とストレスを抱え、保護者にとつても、それは同様であると思います。しかし、仕事や家庭の都合で、どうしても子どものそばについてあげられない状況は起り得ます。そのような中で、子どもの不安を少しでも無くすことができることで、園舎づくりを基本的な考え方として、設計をスタートしました。

外観は子どもたちが「あそこへ行ってみたい」と思えるよう、家庭の温かさを感じられるような小さな家並みの連なりをイメージさせるリズミカルなデザインを考えました。

建物の内部は、無垢の木をふんだんに用いて、手触りや足触りのやさしさと精神的な安定感を考慮し、回復期の子どもが心地よく過ごせるものとしました。

高い天井によって、広がりを持たせた保育室にはトップライトを設え、明るい陽の光が降り注ぐ健

右／保育室。引き戸の開け閉めで部屋の大きさを調整できる。引き戸を開ければホールと一体となり広々した空間になります。
 左／観察室。無垢材は素肌で触ると柔らかで温かく、優しさを感じます。木の香りや視覚効果は気持ちをリラックスさせ、情緒を安定させる効果があります。



ひとりひとりを見守る保育

特集・病児保育園

医療法人社団 恵育会
病児室「もみの木」新築工事
茨城県鹿嶋市